

令和元年第11回教育委員会会議議事録

1 開催日時

令和元年10月1日(火) 午前9時15分～午前9時38分

2 開催場所

教育委員会会議室

3 出席者

| | | |
|------|----------|--------|
| | 教育長 | 菅野 勇次 |
| 教育委員 | 教育長職務代理者 | 小尾 一彦 |
| | 委員 | 瀧本 洋次 |
| | 委員 | 東 みどり |
| | 委員 | 國安 環 |
| 事務局 | 教育部長 | 山端 広和 |
| | 学校教育課長 | 宮田 哲 |
| | 生涯学習課長 | 石田 晋一 |
| | 給食センター所長 | 鯨岡 健 |
| | 総務係長 | 山田 慎一 |
| | 学校教育係長 | 塚本 真敏 |
| | 学校教育推進員 | 式見 貴美穂 |
| | 学校教育推進員 | 佐藤 充弘 |

4 議 事

報告第10号 幕別町教育委員会委員の任命に係る議会同意について

報告第11号 平成31年度全国学力・学習状況調査結果について

議案第46号 要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定について

5 議事概要 次のとおり

菅野教育長 ただ今から、第11回教育委員会会議を開会いたします。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

日程第1、会期の決定についてお諮りいたします。会期は、本日1日限りとすることにご異議ありませんか。

(異議なし)

菅野教育長 異議なしと認め、会期は、本日1日限りと決しました。

次に、日程第2、会議録署名委員の指名についてであります。本日の会議録署名委員に、2番東委員、4番小尾委員を指名いたします。

次に、日程第3、前回会議録の承認であります。第10回教育委員会会議について別紙会議録のとおりでご異議ありませんか。

(異議なし)

菅野教育長 異議なしと認め、第10回教育委員会会議録を承認いたします。

次に、日程第4、事務報告についてであります。事務局の方から何かございますか。

教育部長(山端 広和) 私から、2点報告させていただきます。

はじめに、令和元年第3回町議会定例会での、一般質問につきまして事務報告をさせていただきます。

事務報告資料をご覧ください。

令和元年第3回町議会定例会が、9月4日から26日までの日程で開会されたところであり、本定例会において、一般質問は10日、11日の2日間にわたり、9名の議員から質問があり、教育委員会関係分として、3名の議員から質問がありましたので、その概要をご説明いたします。

2ページをお開きください。

通告順1番、小島議員からは、「プログラミング教育や英語の必修化について」の質問があり、教育長からは資料4ページまでの内容で答弁いたしました。

続いて12ページになります。

通告順4番、荒議員から、「子供たちのための学習環境を」と題し学校教育課分として2項目、「学校給食の無償化を」と題し給食センター分として2項目の質問があり、答弁内容は15ページまでの内容で答弁いたしました。

次に20ページをお開きください。

通告順7番、石川議員から、「学校における精神障がいに対する啓発教育を」と題し、3項目の質問がありました。教育長からは、資料のとおり答弁しておりますので、詳細につきましては、後ほどご覧いただきたいと思います。

次に、メルローズハイスクール生徒の受入れについてであります。

本町の中学生・高校生とメルローズハイスクールの生徒との交流は、平成19年度からスタートし、本町からは毎年、メルローズハイスクールからは隔年で行き来して交流を深めておりますが、本年度は、去る9月23日から28日の6日間本町に滞在し、生徒21人、引率教諭3人の計24人を受入れいたしました。

この間、21の家庭にご協力をいただき、ホームステイをしたほか、茶道や書道の体験、管内の施設見学、中学校での授業体験など、様々な活動を通じて、日本の生活や文化、教育に触れていただいたところであります。

また、滞在期間中は、幕別町国際交流協会にもご協力をいただきながら、施設見学の引率をはじめ、さよならパーティを開催していただくなど、期間中、大変お世話になり、メルローズハイスクールの生徒の皆さんも、この6日間は、貴重な体験であったものと思っており、双方の交流は今後も継続して実施してまいりたいと考えております。

以上で事務報告の説明を終わらせていただきます。

菅野教育長 事務報告につきまして、何か質疑等ございませんか。

(ありません)

菅野教育長 質疑がないようなので、議件に入ります。

次に、日程第5、報告第10号幕別町教育委員会委員の任命に係る議会同意について、説明を求めます。

教育部長(山端 広和) 議案書の1ページをご覧ください。

報告第10号、幕別町教育委員会委員の任命に係る議会同意について、ご説明を申し上げます。

國安環委員におかれましては、本年9月30日をもって任期満了となりますことから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、本年9月4日から26日の間開会されました、第3回町議会定例会におきまして、教育委員の再任の同意をいただき、本日付けで飯田町長から教育委員に再任されましたのでご報告いたします。

なお、任期につきましては、令和元年10月1日から令和5年9月30日までの4年間であり、以上で説明を終わらせていただきます。

菅野教育長 説明が終わりました。これより質疑をお受けいたします。

(ありません)

菅野教育長 質疑なしと認めます。

報告第10号につきましては報告のとおりといたします。

それでは、國安委員から一言お願いいたします。

國安委員 微力ではございますが、引き続きよろしくお願い致します。

菅野教育長 次に、日程第6、報告第11号平成31年度全国学力・学習状況調査結果について、説明を求めます。

学校教育課長(宮田 哲) 報告第11号平成31年度全国学力・学習状況調査結果について、ご説明申し上げます。

議案書は2ページになります。

説明につきましては、別紙となります。右上に『報告第11号説明資料』とあります『平成31年度全国学力・学習状況調査』により、説明をさせていただきます。

本調査につきまして、平成19年度から実施されており、今年度は平成31年4月18日に小学生は国語、算数、中学生は国語、数学及び今回調査から新たな英語のそれぞれの科目について調査が実施されました。調査の対象学年につきましては、小学校は6年生、中学校は3年生となっており、この度、文部科学省が調査結果を令和元年9月2日に公表したことから、その内容を報告するものであります。

今回の調査では、これまで、各教科において、Aと呼ばれる「基礎・知識」に関する問題と、Bと呼ばれる「応用・活用」に関する問題に分けて実施されておりました。問題を分けることで、一定の評価の声もありましたが、一方で、児童生徒のつまづきを把握する上では、知識と活用とを一体的に問うことが有効な場面もあり、昨年までの問題にあったA、Bの問題区分がなくなり、一体的な出題に変わったものであります。

本年度の調査結果の内容についてであります。小学校では、全国、北海道の平均正答率比較で、国語、算数ともに高いという結果となりました。

中学校では、国語、数学において、全国、北海道の平均正答比較で高く、英語では、全国では同じで、北海道の平均正答比較では高いという結果となっております。

次に、昨年度との比較であります。次のページをお開きください。

小学校の国語につきましては、昨年度とほぼ同じ結果となっており、算数につきましては、昨年度からは、全国、北海道比較ともに大きく上回っているという結果となっております。

中学校については、国語においては、全国比較で昨年度から下回ってしまったという結果となっており、数学につきましては、全国比較で昨年度から上回ったという結果となっております。

ほか、本調査における結果公表については、令和元年6月26日に開催されました第8回教育委員会会議において、個々の学校名は明らかにせず、さらに町全体の結果についても従来同様に平均正答率等の数値を用いず、文章により成績や傾向の説明を行うことを決定しておりますことを踏まえ、今後、町広報誌で調査結果を掲載する予定でありますことをご了承いただきたいと思います。

なお、今回お示しいたしました各学校のデータにつきましては、市町村別の数値、学校別の数値は教育委員会会議及び校長会議等の内部資料としての取り扱いと特段のご留意をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

以上、報告とさせていただきます。

菅野教育長 説明が終わりました。これより質疑をお受けいたします。

國安委員 今年から国語A、Bが国語になって、数学A、Bも数学になり、それぞれ一つになったということでしょうか。

学校教育課長(宮田 哲) 今までAが基礎知識、Bが応用活用と分かれていたのですが、一体化した問題になりました。

國安委員 今年は問題が一体化されたから、全部○なのか分析までできたら良いかと思います。
学校教育課長（宮田 哲） 一枚目ご覧いただきますと、平均正答率が幕別町と比較と北海道と比較で点数のいいところと△のところと開きが今回大きくできました。この結果につきましては各学校の問題に対する正答率の結果も降ろしておりますので、今後はこの結果を踏まえまして、各学校で学習指導に結びつけたらと思います。

菅野教育長 ほかに、ございませんか。
(ありません)

菅野教育長 質疑なしと認め、報告第11号につきましては報告のとおりといたします。
次に、日程第7、議案第46号要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定につきましては、プライバシー保護のため秘密会といたします。これにご異議ありませんか。
(異議なし)

菅野教育長 異議なしと認め、秘密会といたします。

菅野教育長 秘密会を解きます。

菅野教育長 議案については、以上となりますが、このほか事務局からなにかございませんか。

生涯学習課長（石田 晋一） 日程等調整中でありました、オリンピックふれあいイベントにつきまして、イベントの内容が決定しましたので、ご報告をさせていただきます。

10月27日(日)、午後1時30分～午後3時30分札内スポーツセンター前芝生におきまして、福島千里選手、山本幸平選手をお招きして小中学生を対象に開催いたします。

当初、5人のオリンピックが参加できるよう日程を調整しておりましたが、夏の競技と冬の競技では大会等のスケジュールが合わず夏の競技者でイベントを進めておりましたが、桑井亜乃選手がオーストラリア遠征に参加することになり、福島選手、山本選手の二人に参加いただき開催することになりました。

対象者の小中学生につきましては、町内外を問わず多くの方に楽しんでいただければと考えております。

以上で説明を終わらせていただきます。

菅野教育長 このことにつきまして、なにか質疑等ございませんか。
(ありません)

菅野教育長 質疑がないようですので、このほか、皆さんからなにかございませんか。
(ありません)

菅野教育長 以上をもちまして、本日の日程が全て終了いたしましたので、第11回教育委員会会議を閉じます。